



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9048 URL <https://top.meitetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安藤 隆司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 古橋 幸長

TEL (052)588-0846

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	226,942	28.2	14,987		10,838		12,404	
2020年3月期第2四半期	316,128	6.9	29,101	18.3	30,631	19.8	19,357	21.0

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 13,415百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 18,315百万円 (1.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	63.08	
2020年3月期第2四半期	98.49	91.97

(注)2021年3月期第2四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,154,685	418,820	33.3
2020年3月期	1,164,979	438,401	34.7

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 384,146百万円 2020年3月期 403,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注)2021年3月期の配当予想につきましては未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	493,000	20.9	21,500		18,000		24,000		122.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	196,700,692 株	2020年3月期	196,700,692 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	46,065 株	2020年3月期	36,349 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	196,660,784 株	2020年3月期2Q	196,546,325 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、TNetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

・四半期決算説明会の資料の入手方法について

当社は、2020年11月17日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。
また、この説明会で配布する資料につきましては、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)

2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,400	△ 24.0	△ 2,200	—	800	△ 97.0	△ 1,400	—	△ 7.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響による全事業での減収により226,942百万円（前年同期比28.2%減）となりました。営業損益は、新型コロナウイルス感染症の影響による交通事業やレジャー・サービス事業を中心とした減収により前年同期に比べ44,089百万円収支悪化し14,987百万円の損失となりました。経常損益は、営業損失により前年同期に比べ41,469百万円収支悪化し10,838百万円の損失となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は、投資有価証券評価損の計上などにより前年同期に比べ31,762百万円収支悪化し12,404百万円の損失となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

①交通事業

交通事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での外出自粛により48,782百万円（前年同期比43.0%減）となり、営業損益は、全事業の減収により前年同期に比べ27,075百万円収支悪化し12,150百万円の損失となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	30,586	50,460	△39.4	△5,552	11,970	—
バス事業	11,931	22,726	△47.5	△4,306	2,352	—
タクシー事業	7,455	13,586	△45.1	△2,369	530	—
調整額	△1,190	△1,193	—	77	72	—
計	48,782	85,580	△43.0	△12,150	14,925	—

②運送事業

運送事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での貨物取扱量の減少などにより61,941百万円（前年同期比11.8%減）となり、営業利益は、減収により117百万円（前年同期比96.9%減）となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
トラック事業	72,214	80,140	△9.9	748	2,697	△72.3
海運事業	6,353	9,127	△30.4	△664	1,138	—
調整額	△16,626	△19,030	—	34	18	—
計	61,941	70,237	△11.8	117	3,855	△96.9

③不動産事業

不動産事業の営業収益は、分譲マンション販売による増収はあったものの、不動産賃貸業における駐車場利用の減少などにより47,734百万円（前年同期比2.7%減）となりました。一方、営業利益は、分譲マンション販売における増収により7,510百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産賃貸業	21,736	24,557	△11.5	2,882	4,931	△41.5
不動産分譲業	22,797	20,719	10.0	2,279	1,208	88.5
不動産管理業	7,033	7,612	△7.6	112	310	△63.9
調整額	△3,833	△3,847	—	2,236	△84	—
計	47,734	49,042	△2.7	7,510	6,366	18.0

④レジャー・サービス事業

レジャー・サービス事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での観光需要の低下により7,745百万円（前年同期比70.9%減）となり、営業損益は、全事業の減収により前年同期に比べ9,604百万円収支悪化し8,602百万円の損失となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル業	2,272	9,737	△76.7	△3,218	541	—
観光施設事業	4,658	10,815	△56.9	△1,366	734	—
旅行業	1,027	6,364	△83.9	△4,006	△286	—
調整額	△212	△334	—	△11	12	—
計	7,745	26,584	△70.9	△8,602	1,001	—

⑤流通事業

流通事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での外出自粛や百貨店業における臨時休業により49,115百万円（前年同期比32.2%減）となり、営業損益は、減収により前年同期に比べ2,791百万円収支悪化し2,191百万円の損失となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	18,573	31,840	△41.7	△1,552	△89	—
その他物品販売	30,955	41,176	△24.8	△639	617	—
調整額	△413	△531	—	0	73	—
計	49,115	72,485	△32.2	△2,191	600	—

⑥航空関連サービス事業

航空関連サービス事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での機内食事業の受注減少により9,964百万円（前年同期比18.8%減）となり、営業利益は、減収により181百万円（前年同期比84.7%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
航空関連サービス事業	10,089	12,505	△19.3	177	1,183	△85.0
調整額	△124	△236	—	3	3	—
計	9,964	12,268	△18.8	181	1,187	△84.7

⑦その他の事業

その他の事業の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での受注減少により19,611百万円（前年同期比13.5%減）となり、営業利益は、減収により241百万円（前年同期比76.8%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第2四半期	前第2四半期	増減率	当第2四半期	前第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
設備保守整備事業	10,340	12,677	△18.4	13	507	△97.2
その他事業	9,682	10,288	△5.9	220	522	△57.8
調整額	△411	△303	—	6	7	—
計	19,611	22,662	△13.5	241	1,038	△76.8

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、未収債権の回収などにより受取手形及び売掛金が減少したことに加え、分譲マンション販売により分譲土地建物が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ10,294百万円減少し1,154,685百万円となりました。

負債は、工事代金の支払等により支払手形及び買掛金が減少した一方、資金調達により社債や借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ9,286百万円増加し735,864百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ19,580百万円減少し418,820百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難であるため、未定としておりましたが、発表日現在で入手可能な情報及び最近の状況等を踏まえ業績予想を公表することといたしました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続くものの、更なる緊急事態宣言の発出による移動制限や休業要請等が実施されないことを前提に、2020年9月を新型コロナウイルス感染症の影響のピークと想定し、以降徐々に企業活動が回復するとの仮定を置き、業績予想を算定いたしました。

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響での全事業における減収により493,000百万円（前期比20.9%減）を見込み、営業損益は、減収により21,500百万円の損失（前期は47,363百万円の営業利益）、経常損益は、営業外損益の改善はあるものの、営業減益により18,000百万円の損失（前期は49,288百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損益は、経常減益に加え、特別損益の悪化により24,000百万円の損失（前期は28,879百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）を見込んでおります。

また、利益配分につきましては、当社は鉄軌道事業の公共的使命の達成を図るため、長期にわたり安定的な経営に努めるとともに、業績と経営環境を総合的に勘案しつつ、安定した配当を維持することを基本としております。

当連結会計年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、第2四半期で大幅な損失となり、通期業績予想においても非常に厳しい見通しとなっております。このような事業環境に鑑み、今後の業績や財政状況等を慎重に見極めた上で検討する必要があることから、期末配当予想につきましては引き続き未定としております。

なお、今回公表いたしました業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,702	37,448
受取手形及び売掛金	56,644	49,382
短期貸付金	2,084	2,079
分譲土地建物	65,804	61,315
商品及び製品	9,019	7,716
仕掛品	1,641	1,931
原材料及び貯蔵品	4,269	4,400
その他	22,184	17,757
貸倒引当金	△208	△191
流動資産合計	189,143	181,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	297,403	296,862
機械装置及び運搬具(純額)	86,005	82,715
土地	367,748	365,934
リース資産(純額)	9,679	10,607
建設仮勘定	62,158	67,395
その他(純額)	8,776	8,154
有形固定資産合計	831,771	831,669
無形固定資産		
施設利用権	5,586	5,426
のれん	1,211	1,033
リース資産	119	104
その他	3,085	2,955
無形固定資産合計	10,002	9,518
投資その他の資産		
投資有価証券	98,625	94,835
長期貸付金	549	509
繰延税金資産	18,665	20,154
その他	16,607	16,528
貸倒引当金	△385	△372
投資その他の資産合計	134,062	131,655
固定資産合計	975,836	972,844
資産合計	1,164,979	1,154,685

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,526	50,811
短期借入金	45,995	49,082
1年内償還予定の社債	10,000	35,000
リース債務	1,932	1,902
未払法人税等	8,180	3,076
従業員預り金	19,949	20,380
賞与引当金	6,091	6,004
整理損失引当金	1,088	514
商品券等引換引当金	1,838	1,925
その他	90,185	97,330
流動負債合計	262,787	266,027
固定負債		
社債	175,100	180,100
長期借入金	161,514	162,404
リース債務	8,884	10,046
繰延税金負債	3,116	2,550
再評価に係る繰延税金負債	56,110	55,939
役員退職慰労引当金	1,344	1,111
整理損失引当金	4,403	4,186
商品券等引換引当金	380	368
退職給付に係る負債	32,514	33,048
その他	20,422	20,081
固定負債合計	463,790	469,837
負債合計	726,577	735,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	101,158	101,158
資本剰余金	35,266	35,305
利益剰余金	167,207	149,465
自己株式	△59	△89
株主資本合計	303,572	285,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,012	11,246
繰延ヘッジ損益	△617	△371
土地再評価差額金	87,227	86,876
為替換算調整勘定	△27	△30
退職給付に係る調整累計額	603	584
その他の包括利益累計額合計	100,198	98,306
非支配株主持分	34,630	34,674
純資産合計	438,401	418,820
負債純資産合計	1,164,979	1,154,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業収益	316,128	226,942
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	259,754	218,508
販売費及び一般管理費	27,272	23,421
営業費合計	287,026	241,930
営業利益又は営業損失(△)	29,101	△14,987
営業外収益		
受取利息	15	9
受取配当金	1,340	758
持分法による投資利益	1,264	445
雇用調整助成金	-	3,809
雑収入	903	1,117
営業外収益合計	3,523	6,140
営業外費用		
支払利息	1,658	1,630
雑支出	335	360
営業外費用合計	1,994	1,991
経常利益又は経常損失(△)	30,631	△10,838
特別利益		
固定資産売却益	470	248
工事負担金等受入額	451	578
投資有価証券売却益	147	1,343
その他	169	233
特別利益合計	1,239	2,403
特別損失		
固定資産売却損	39	85
減損損失	620	605
固定資産除却損	276	242
投資有価証券評価損	0	986
工事負担金等圧縮額	398	501
その他	46	711
特別損失合計	1,382	3,132
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,488	△11,566
法人税、住民税及び事業税	9,573	1,776
法人税等調整額	△221	△1,289
法人税等合計	9,352	486
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,136	△12,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,779	351
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	19,357	△12,404

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,136	△12,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,275	△1,670
繰延ヘッジ損益	△212	254
為替換算調整勘定	△5	△3
退職給付に係る調整額	△25	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△303	54
その他の包括利益合計	△2,821	△1,362
四半期包括利益	18,315	△13,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,543	△13,852
非支配株主に係る四半期包括利益	1,771	437

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,488	△11,566
減価償却費	20,145	19,713
減損損失	620	605
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	216	546
賞与引当金の増減額(△は減少)	445	117
整理損失引当金の増減額(△は減少)	△470	△786
その他の引当金の増減額(△は減少)	△357	△287
投資有価証券売却損益(△は益)	△147	△357
売上債権の増減額(△は増加)	△1,410	4,999
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,246	9,406
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,869	△11,923
その他	△5,892	△2,315
小計	36,521	8,152
利息及び配当金の受取額	1,865	1,324
利息の支払額	△1,657	△1,598
割増退職金の支払額	-	△12
雇用調整助成金の受取額	-	3,257
法人税等の支払額	△7,663	△7,217
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,065	3,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△34,580	△36,777
固定資産の売却による収入	810	1,008
投資有価証券の取得による支出	△513	△28
投資有価証券の売却及び償還による収入	155	1,546
工事負担金等受入による収入	7,489	10,205
その他	△321	138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,960	△23,907
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	2,910	956
長期借入れによる収入	11,795	13,743
長期借入金の返済による支出	△12,129	△10,320
社債の発行による収入	19,881	29,866
社債の償還による支出	△10,000	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1	-
配当金の支払額	△5,379	△4,905
その他	△1,331	△1,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,746	28,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,846	8,195
現金及び現金同等物の期首残高	25,192	32,011
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	△3,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,038	36,799

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

2021年3月期においては、一定の制約下での経済活動を余儀なくされておりますが、2020年9月を新型コロナウイルス感染症の影響のピークとして当該状況が徐々に回復していくとの仮定を置き、固定資産の減損における将来キャッシュ・フローや繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	航空関連サービス事業	その他の事業(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	84,478	70,024	43,702	25,904	66,108	12,268	13,639	316,128	—	316,128
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,101	213	5,339	679	6,376	—	9,022	22,731	△22,731	—
計	85,580	70,237	49,042	26,584	72,485	12,268	22,662	338,860	△22,731	316,128
セグメント利益	14,925	3,855	6,366	1,001	600	1,187	1,038	28,974	127	29,101

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益の調整額127百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	航空関連サービス事業	その他の事業(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	47,717	61,748	42,874	7,593	45,145	9,964	11,898	226,942	—	226,942
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,065	193	4,859	152	3,970	—	7,713	17,954	△17,954	—
計	48,782	61,941	47,734	7,745	49,115	9,964	19,611	244,897	△17,954	226,942
セグメント利益又は損失(△)	△12,150	117	7,510	△8,602	△2,191	181	241	△14,893	△94	△14,987

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益又は損失の調整額△94百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2020年3月23日開催の取締役会において、機動的に社債を発行するための包括決議を行いました。これに基づき、下記の条件にて「第62回無担保普通社債」及び「第63回無担保普通社債」を発行しております。

第62回無担保普通社債

(1) 発行総額	金100億円
(2) 発行価額	額面100円につき金100円
(3) 利率	年0.001%
(4) 払込期日	2020年10月26日
(5) 償還期日	2023年10月26日
(6) 資金の使途	社債償還資金及び運転資金

第63回無担保普通社債

(1) 発行総額	金100億円
(2) 発行価額	額面100円につき金100円
(3) 利率	年0.690%
(4) 払込期日	2020年10月26日
(5) 償還期日	2040年10月26日
(6) 資金の使途	社債償還資金及び運転資金